

## 売買算（その１）

### 【用語説明】

- 原価（げんか）＝ 仕入れ値（しいれね）  
お店が商品を手に入れるための金額
- 利益  
商品を買ったときにもうかる金額
- 定価  
原価＋利益（お店が一番最初に売りたいと思った値段）
- 割り増し  
割（１割とか２割の「割」）が増えること
- 割り引き  
割りが減ること
- 売値（うりね）＝ 販売価格  
お店がお客様に実際に売る値段（定価から値引きされたり、値上げされたりと問題文を良く読まないと分かりにくいです）
- 料金  
支払うお金のこと。（色々な状況で使われるのでこちらも売値と同じで、問題文を良く読まないと分かりにくいです。）
- 売上（うりあげ）  
売れた値段や売れた値段の合計
- 差額  
「定価－原価」の場合は利益のこと。「定価と割引後の差額」の場合は割引された金額のこと。  
つまり差額は何かと何かの金額の違いを表す表現で、問題文を良く読まないと何を指しているか分かりにくいので、注意が必要な言葉です。
- ２割引き ＝ ２０％ off  
(注) 「２割り増し」は２０％ on とは表現しません。

(次のページに続く)

- ・消費税（しょうひぜい）

一番最後買った人（主に消費者＝お客さん）が払う税金。現在の日本では10%となっています。

100円の物を買えば10%の消費税がかかって、お客さんの支払い額は100円の10%である10円がプラスされて、110円になる。